

2008年度 防災教育チャレンジプラン 最終報告会

# 学校から地域へ・学校へ ～防災文化を広げるプロジェクト～



立志くん



高知県立高知東高等学校

2005年度 チャレンジプラン

南海地震に備えて

～より行動できる人になろう～

2006年度 チャレンジプラン

防災文化を広げよう

～学校から地域へ・学校へ～

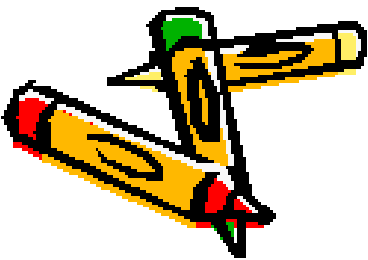
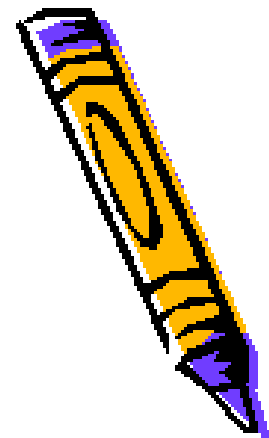
学校は、(防災)文化を

創造

伝達

発信

する場所



---

# 「命」を守るために ～防災 教育をすすめる4つ柱～

○科学的な知識

○想像力

○対応能力

(状況を把握し、分析・判断・行動する力)

○コミュニケーション能力

(思いやり・助け合い)

---

# 取り組みの 「継続」と「発展」

1年次生 地震防災教育プログラム



全校 防災講演会

◆講座「地震列島と私たち」

◆より現実的な防災避難誘導訓練

◆生徒（学校安全委員）による学校安全探検隊

◆高知県消防学校への体験入学



## 既存の取り組みに

### 防災の要素を取り入れる工夫

#### ◆おもしろサイエンス教室(科学部)

→ おもしろサイエンス&じしんぼうさい教室

#### ◆保育園での実習(授業「発達と保育」) → 防災劇

#### ◆文化祭

→ 防災劇、手作り防災グッズ等展示、炊き出し

#### ◆交通安全キャンペーン(学校安全委員・家庭クラブ)

→ 交通安全グッズ＋炊飯袋と実験結果など配布



# 「おもしろサイエンス & じしんぼうさい教室」

科学部生徒 7名

夏休み中の放課後児童  
クラブを訪問。これま  
での「おもしろサイエ  
ンス教室」（3年間実  
施）に「防災」を加え  
て実施



一宮東小学校（63名）・泉野小学校（74名）  
・新堀小学校（27名） 合計164名



# 夏休みおもしろサイエンス & じしんぼうさい教室 メニュー



地震を体験	頭を守る・あわてて飛び出さない・ガラス
怖いもの	地震・雷・火事・おやし
防災キャラクター	紹介
今日は楽しく「科学」と「地震防災」について学ぼう	
紙コップロケット発射	
雲をつくろう	ペットボトルの中に雲をつくる
大気圧を体感	大気圧で空き缶つぶし
	大気圧で一斗缶つぶし
	離れないゴム板
	ジャガイモにストローが刺さるか
	こぼれない水・こぼれる水
共振現象	カップブランコ（5円玉）
	思い通りに振れる振り子
	★思い通りに揺れるビル
家の耐震化	★紙ぶるる
液状化現象	★ペットボトルを振ると米の量が減る？
	★砂の中から水
助けを求める	★ストローで笛づくり
津波の怖さ	★津波映像
振ると色が変わる液体	
割り箸 1本でコップを持ち上げる	
マジックムービングイメージ	
復習	



保育園での

## 「防災啓発劇」

「発達と保育」受講生 31名

選択授業「発達と保育」  
の授業の一環として、夏  
休み中の「保育士体験実  
習」の一部に取り入れる

3歳～5歳児対象 合計64名



# 文化祭 ～立志祭～



防災キャラクター着ぐるみショー

06年度 演劇部



07・08年度 演劇部+科学部



# 交通安全キャンペーン

学校安全委員

家庭クラブ生徒 30名

炊飯袋に使い方や実験レポートも配布



# 学校の外へ.....

◆保育園へ → 防災劇

◆小学校へ → おもしろサイエンス&じしんぼうさい教室

◆地域へ → 地震防災フィールドワークin安芸

→ 一宮ふれあいまつり

防災キャラクター着ぐるみによる啓発活動

→ 第12回みさと防災フェア(2月22日)

防災キャラクター着ぐるみショー

# 地震防災フィールドワーク in 安芸

自主防災組織率90.2% (津波浸水地域100%)、様々な工夫を凝らしての取り組みをすすめている安芸市を訪問



「地震列島と私たち」  
受講生22名



★成果を壁新聞にまとめ、校内展示発表→全校生徒との共有

☆地域の人たちに生徒たちが励まされ、生徒たちが地域の人たちを励ましている



## 一宮ふれあいまつり での防災啓発

生徒有志 5名



土佐神社境内にて

ハッシーと西やんの  
ラジオで防災フォーラム



※インターネットラジオでも聴けます

こども条例記念日フォーラム

「おびやまち de トーキング」

..... 「防災」分科会





# 第10回市民がつくる防災フォーラム ～防災標語五七五への応募～

全体318作品（本校からは18名・29作品）

銀賞  
防災は  
ひんがしの  
積み重ね

金賞  
防災は  
そなえふねあい  
あつたあつた



高校に防災教育を広げるために・・・

本校のこれまでの取り組みや設備を活用して

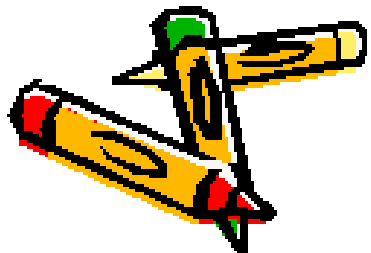
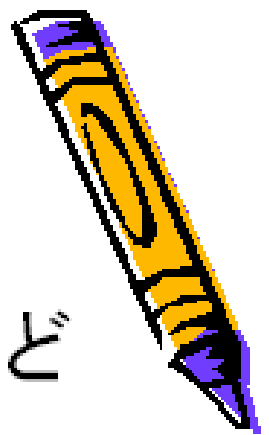
## 高知県 高校生地震防災ワークショップ

昭和南海地震から62年目に当たる、12月  
21日の前日、20日（土曜日）に開催



## ～開催の目的～

- 県下で初めて、防災に関して高校生どうしが交流する場とする。
- 各学校に成果を持ち帰ることで、今後、各学校レベルで防災教育をすすめるきっかけとする。
- 来年度以降、全県的な高校生どうしが防災について交流する場をつくるきっかけとする。



---

主催: 高知県立高知東高等学校

後援: 高知大学南海地震防災支援センター

日本赤十字社高知県支部

協力: 高知市東消防署

協賛: 大塚製薬、総合サービス、セイエントプライズ、ブルボン、四国コ  
カ・コーラボトリング、ダイドードリンコ、北陸製菓、ホームセン  
ター マルニ、ホリカフーズ、ヤマザキ・ナビスコ

高知県知事メッセージ

---

## 参加校9校・高校生66名

- 県立安芸桜ヶ丘高等学校(7名)
- 県立高知東高等学校(23名)
- 県立高知工業高等学校(5名)
- 県立高知追手前高等学校(7名)
- 県立高知丸の内高等学校(4名)
- 県立高知北高等学校(3名)
- 私立土佐塾高等学校(5名)
- 市立高知商業高等学校(10名)
- 県立春野高等学校(2名)

他校教職員11名、本校教職員23名(スタッフ)地元住民(2名)、県教委(1名)

# ～プログラム～

- ◇開会式
- ◇「南海地震」を知ろう
  - ①「防災ウルトラクイズ」
  - ②その時学校はようになる
- ◇救出・救助の方法を学ぼう
- ◇炊き出し体験（昼食）
- ◇グループ討論
  - ①全体会
  - ②分科会
- ◇まとめの集会
- ◇閉会式





「学校で被災・・・避難所生活をしなければならなくなった時、どうする？」 水・食事・トイレ



## 成果物

### 成果の発表

・・・本日、生徒も発表中！

『高校生プレゼンフェスタ2009』開催！

高校生プレゼンフェスタ2009 (主催: 高知県高大連携教育実行委員会)

テーマ

『伝えたいことがあるんだ』～「」に色を塗れ～

日時

2009年2月14日(土) 午前9時45分～午後5時30分

会場

高知大学(朝倉キャンパス)共通教育棟2号館222番教室

見学自由です！！ぜひ、見に来てください。

高知県 高校生地震防災ワークショップ

「学校で被災！私たちはどうする？」

報告集



2009年2月 高知県立高知東高等学校



この報告集は、「高知県教育委員会」(事務局)と「高知県立高知東高等学校」が共同で発行しています。また、「高知県立高知東高等学校」は、「高知県立高知東高等学校」の活動の記録も収めています。



# 高知県立高知東高等学校

〒781-8133 高知市一宮徳谷23番1号

TEL:088-845-5751 FAX: 088-846-1394

|| [地図](#) | [メール](#) || **119364**



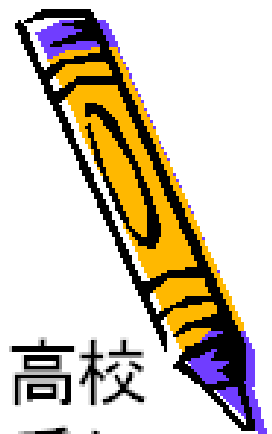
本校ホームページで、各  
取り組みの資料を公開

[高知東高校について](#) [総合学科](#) [看護科](#) [学校生活](#) [中学生の皆さんへ](#) [卒業生の皆さんへ](#) [防災教育](#) [ひがしの風](#) [生徒会](#) [進路](#)

[2005年度](#) [2006年度](#) [2007年度](#) [2008年度](#) [ルマンダ君](#) [リンク](#)

1. [日本スポーツ振興センター 平成19年度 学校安全推進事業報告書](#)
2. [防災教育 2008年度 年間計画表](#)
3. [総合学科1年次生 防災教育・防災意識アンケート](#)
4. [学校安全探検隊](#)
5. [交通安全・防犯・防災マップを設置](#)
6. [校内防災教育研修会](#)
7. [地震発生時の教職員の初動行動\(確認事項:2008年度版\)](#)
8. [救急法講習会](#)
9. [県教委 平成20年度防災教育研修会 資料\(高知東高校の取り組み\)](#)
10. [おもしろサイエンス&しんぼうまゝ教室](#)
11. [防災劇 シナリオ](#)
12. [地震防災講演会 10月](#)
13. [地震防災体験](#)
14. [地震防災講演会 11月](#)
15. [地震防災フィールドワークin安芸](#)
16. [防災避難誘導訓練](#)
17. [ワークショップ](#)
18. [消防学校体験入学](#)

# 取り組みの成果と課題

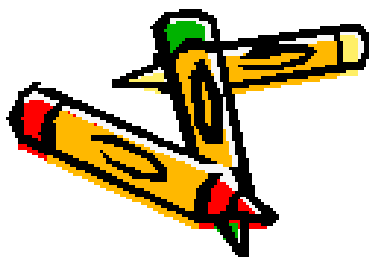


○学校から地域(保育園・小学校)へ…… 高校生が「防災教育」「防災啓発」の担い手に

○学校から学校へ……学校(高校生)どうし 交流で、「防災教育」の広がりに期待

→地域から期待される、信頼される学校に

●さらに「継続」「発展」するために……校務分掌に「環境安全部」



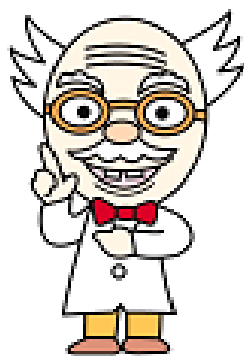


じしんまん

つなみまん



# 継続は 防災力・減災力なり



トラフ博士



ゆうどうくん



ヘルバちゃん



たいさくくん